

Stage 1 First Words

Who Is It?

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

■ お話をみてみよう！

* おしゃべりの例

表紙：影を指して「これは、なんだ？」と質問してみましょう。影絵を当てるのは楽しいので、これだけでお子さんの目が輝くかもしれません。

P1 チップとビフの影を、指で丸く囲みます。Who is it? がどんな意味が分からなくても、この影が誰なのか聞いているんだと分かります。P2～3: Biff and Chip のところでも、Biff に合わせてビフの影を、Chip に合わせてチップの影を指で指してあげましょう。P4～5 も同様に、Mum and Kipper に合わせて、指で囲みます。P 6 Floppy でフロッピーを指した後、and a spaceman のところで、子どもに、不思議そうな顔をしてみせましょう。

■ 子どもをお話に引き付けるアイデア

「spaceman って誰かな？チップ、ビフとチップ、ママとキッパーと」と、子どもに不思議そうな顔をして聞いてみましょう。

子どもが「パパだ」と言ったら、「そうだった！」と言って盛り上げましょう。

■ チェック

「パパは、いつの間に宇宙人の洋服を準備したのかな？」と、子どもに聞いて、絵本の最初のページに戻ってみてください。子どもに絵本を渡して、探させても OK。

■ Who is It? シルエット当てクイズ

ORTStage1 First Words(このパック)の絵本の登場人物にちなんだ
シルエットです。誰が身につけていたものでしょうか？



★ここに出てきます。

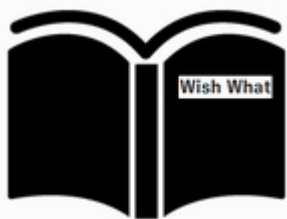
Stage1 The Pancake.



A Good Trick



Six in a Bed



Six in a Bed

ヒント)絵本のタイトルは
Wish What になっています。

Six in a Bed

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。お子さんのペースに合わせて、進めていきましょう。

■ お話をみてみよう！

* おしゃべりの例

表紙を見せて、タイトルを言います。ほかには、あえて何も言わないで、

1 ページ目へ。ママとパパがベッドで、本を読んでいます。

キッパーが来ました。

Mum and Dad.に合わせて、ママとパパを指で指しましょう。

P2 キッパーがパパとママの間にいます。そこへチップが来ました。

Mum, Kipper and Dad.に合わせて、ママ、キッパー、パパを指で囲みます。

P4 チップもベッドの中に来ました。

Mum, Kipper, Dad and Chip.に合わせて、ママ、キッパー、パパ、チップを指で囲みましょう。

チェック)最後に、ベッドに何人いるか、数えてみましょう。

■ 子どもをお話に引き付けるアイデア

1) P6 フロッピーを付箋で隠しておいて、「ここにいるのは、誰かな？」と聞きましょう。ゆっくり付箋をめくり、フロッピーの顔を見せましょう。P8 ベッドが壊れる音を即興で言きましょう。

2) これは、朝かな？と聞いてみましょう。表紙を見返すと時計がありますね。

子どもは、表紙にお話(の情報)が入っていることに、驚きます。

「表紙にも、お話が入っているね。」と伝えます。

■ やってみよう！

お休みの日の朝、

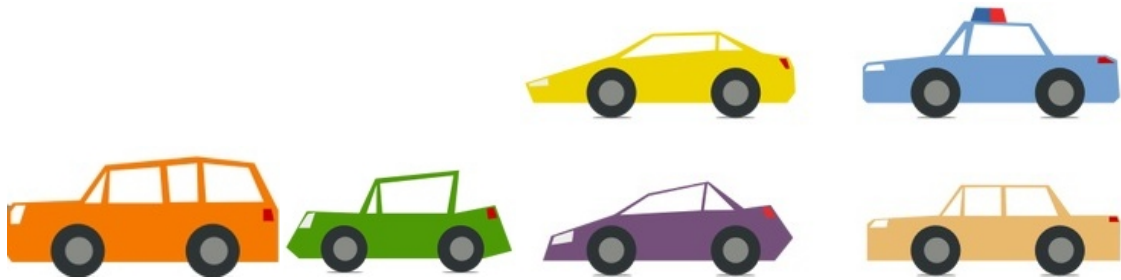
「今日は朝ねぼう OK の日」を決めよう！

Six in bed のように、おふとんの中で絵本を読もう！

* 夏、星がきれいな日は、夜更かし OK の日も。

車が好きなお子さんに

Six in Bed ! を車に変えて、6 in a garage をしよう！



The Pancake

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

■ お話をみていこう！

ビフ、パパ、チップが読者の子どもに向かって正面向きになっています。

文に合わせて、フライパン、小麦粉、卵、ミルク、バターを指さしていきましょう。

■ 子どもをお話に引き付けるアイデア

パンケーキのところで、ポンとパンケーキを投げるふりをして、キッパーたちのように驚いた顔をしましょう。大げさなくらいのほうが、盛り上がります。

■ チェック

P8 パンケーキが頭に乘っかっている人がいますね。

異文化 - パンケーキレースってなんだろう？

パンケーキデー(Pancake Day)に開催されるレースです。パンケーキデーは、イースター(キリスト教の復活祭)に連動する移動祝日です。この日、イギリスでは各地でパンケーキレースが開催されるそうです。キッパー一家もパンケーキレースのためにパンケーキを焼いていたのですね。

■ やってみよう！

英語でパンケーキを作ろう



テレビの料理ショーのように、パンケーキの作り方を披露しています。

絵本を見ながら、レシピをメモしましょう。

英語表現)

おいしい！ It tastes good!

すごく美味しい！ This is so delicious!

Fun at the Beach

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。朗読に合わせて、絵の中のママ、パパ、キッパー、チップ、ビフを指しましょう。

登場キャラクターの名前だけで、ストーリーになっています。

■ チェック！

7P で、キッパーが右を向いてうれしそうにしています。何があるのかな？

GRAND PIER について調べてみましょう。

■ 子どもをお話に引き付けるアイデア

ポイント)絵の中の注意事項を読んで、びっくりしてみせよう！

P4: 鏡が伸びたり、ゆがんだりしています。

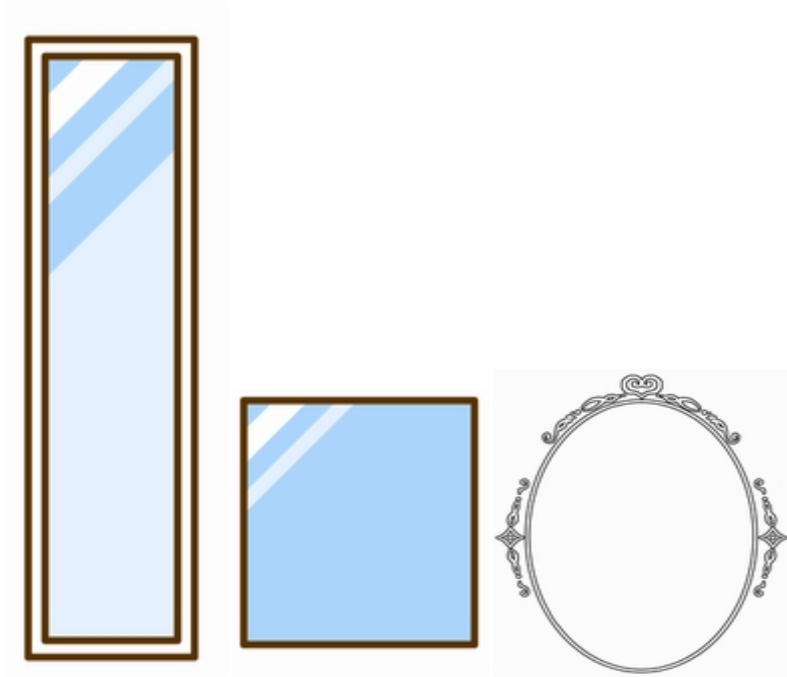
Kipper, Biff and Dad.の後、びよーん、という即興で効果音を言いましょう。

Mum, Chip and Floppy.の後、さらにびよーんと。

そこまで言った後、「あ、静かに！ここに『No shouting』って書いてあるね。」と言います。

子どもが「どういうこと？」と不思議そうにしていたら、『No shouting』の意味を言って、

子どもの前で調べて直してみましょう。



鏡の国です。

鏡は、写った人が背が低く見えたり、高く見えたり、丸く見えたり、くねくねしているように見えたりします。

P4-5 キツパーたちが見た鏡は、どれに当たりますか？

(複数 OK)

short , 背が低い	tall , 背が高い
thin 細い	round 丸い
wiggly 波のように、くねくね	

参考) 英文で答える場合

P4 Dad looks tall and thin.

P5 Mum looks wiggly and strange.

A Good Trick

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

■ 進め方

朗読 CD に合わせて、絵の中を指しながら、ページをめくっていきしょう。

・a rug, a sheet, a big box, a little box というふうに、ステージで出てくるものを紹介されています。英語に合わせて、何を指しているか示してあげましょう。

■ 子どもをお話に引き付けるアイデア

「The Biff and Chip Show」が始まりました。

絵本を前に傾けて、お辞儀を表しましょう。

読者の子どもはお客さんです。拍手をしましょう。

P 6、箱の中に誰がいるのかな？箱をノックさせてみます。箱から、Oh ! No ! と声を出させましょう。マジックらしく、「1, 2, 3」子どもといっしょに言って、ページをめくりましょう。最後に拍手をします。手品ショーの感想を言い合いましょう。最後に、手品ショーの感想を子どもに聞いてみましょう。

やってみよう！

ビフとチップのマジックショー

■ やってみよう！

1 ビフ役、チップ役、キッパ役を決めます。

人数が足りない場合は、大人が二役を。最初は、キッパ役をぬいぐるみにしてもOK。

2 どんなポーズをとっているか一緒に見て、練習します。

例)表紙:二人とも右腕を胸に当ててお辞儀をしています。

P6 ビフは目を閉じます。

チップ役は、最後につなげる大事なシーン。マジシャンの気分でチップのような表情をしましょう。

シーン	セリフ	チップ,ビフ,キッパ
表紙		
P1	A rug,	どんなポーズをしているか見よう
P2～3	a sheet,	
P4～5	a big box,	
P6～7	a little box,	
P8	Kipper.	
裏表紙		

Floppy Floppy

■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

■ 進め方

Oh, Floppy! No, Floppy! と繰り返されます。お母さんが読み聞かせをするのも易しいと思います。それぞれどんな気持ちで言っているのか、感じ取れるよう読んであげてください。

■ チェック

表紙: フロッピーは、しっぽをびゅんびゅん振っています。遊んで、って言っているのかな？

P1 フロッピーがものすごいスピードで走っています。ビフがコップを落としてしまいました。キツパーは笑っています。

P2 チップがフロッピーにダメって言っています。フロッピーはちょうだい、って言ったのかな？

P4 フロッピーが穴を掘っています。泥がパパにかかっているね。

P5 フロッピーは猫を追いかけていますね。ビフのジュースがこぼれています。

■ 考えてみよう！

P5 フロッピーはどうして穴を掘っていたのかな？

→P7 で分かりますね。

P6 猫が塀にぶつかったとき、どんな音がしたかな？ 鳴き声はどうかかな？

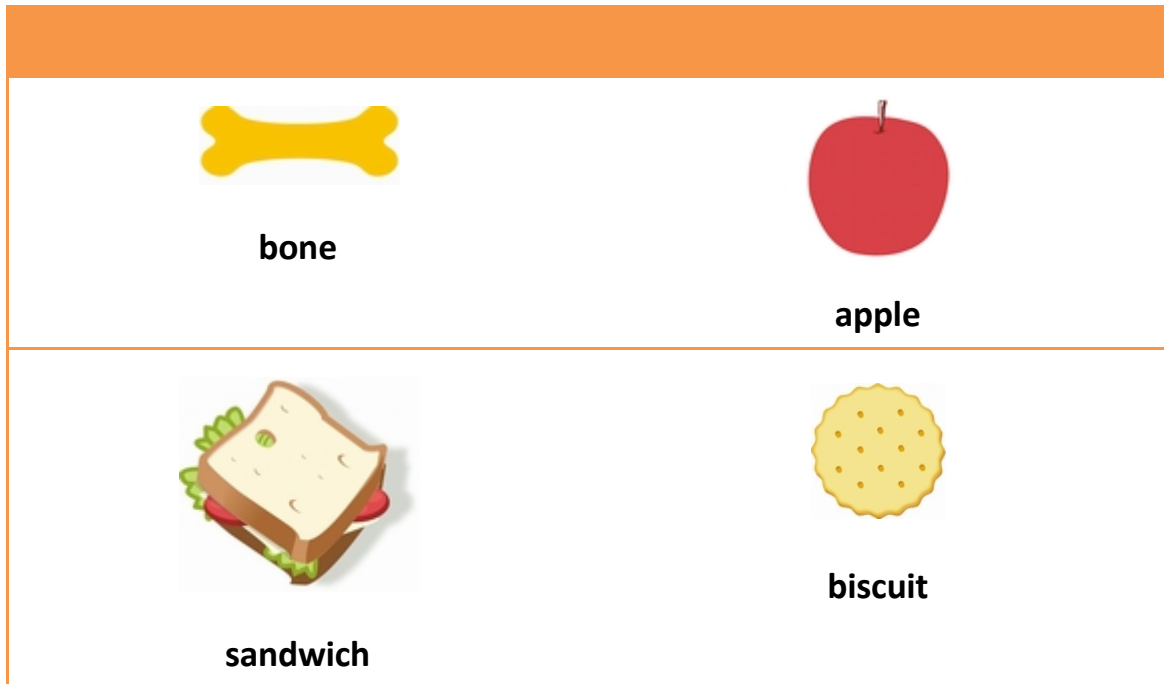
P8 みんなはフロッピーのことをどう思っているのかな？

英語の絵本の音読に挑戦しよう！

Floppy Floppy は、「子どもが初めて読んでくれた英語の絵本」と言われることが多い絵本です。英文だけ見ると、これだけでお話になっているのが不思議に思えるくらいシンプルですが、子どもは気持ちを込めて読んでくれます。子どもの音読は、英語の音声を繰り返し聞いて、お母さんが読み聞かせをしてあげるとスムーズです。

Floppy Floppy に出てきたものです。

どこにあるか、見つけましょう。



著者：森藤ゆかり

「2000年、英語子育てサイト「R-Train」を開設。
以降、20年以上に渡り、英語子育て中のお母さんたちと情報交換を続けている。

息子りくくんが、ORTIに出合ったのは4歳。
現在、バイリンガルに成長したりくくんの子育てや、コミュニティでの経験から、
英語が苦手なお母さんでもできる、英語の絵本に親しむアイデア、
また、家庭教育について幅広く発信している。

著書「+(プラス)えいごではなまる子育て」(アルク)「はじめての絵作文ブック」(すばる舎)ほか」